



(写真提供：早稲田大学ラグビー蹴球部)

早稲田大学ラグビー部 菅野朋幸さん(糠沢字石神) 新日鉄釜石に入社

準優勝した今年の全国大学選手権では2トライの活躍



引地教育長に入団の報告をする菅野選手(中央)と父の真一さん(右)

早稲田大学ラグビー部のレギュラーで糠沢字石神出身の菅野朋幸さんが、2月22日に本宮市役所を訪れ、これまでの応援のお礼と4月から新日鉄釜石へ入社することやラグビークラブチーム「釜石シーウェイブスRFC」へ入団することを引地洲夫市教育長に報告しました。

ラグーマンとして 新たなステージでの活躍を誓う

菅野さんは白沢中学校時代はサッカー部のキャプテンとして活躍。ラグビーは、福島高校に入学してから始めました。ラグビー部顧問の先生に誘われたのが始めたきっかけでしたが、キャプテンを務め、県選抜メンバーとして東北大会にも出場しています。ラグビーに魅せられた菅野さんは高校3年の夏ごろから名門早稲田大学でラグビーをしたいと考

え、一般入試で挑戦し、見事合格を果たしました。早稲田大学のラグビー部は部員が約140人。全国各地のラグビー名門校出身者が在籍し、レギュラーの座をつかむのは至難の業ですが、菅野さんは3年生でレギュラーの座を獲得。「手を抜かないで自分のポジションを確実にこなすように務めたのが、レギュラー獲得につながったのでは」と話しますが、その後はレギュラーとして定着。右ウイングバックとしてスピードを生かしたプレーでトライを重ね、活躍してきました。

卒業後は岩手県釜石市の新日鉄釜石に入社し、ラグビー

トップイーストのクラブチーム「釜石シーウェイブスRFC」に入団。新たなステージでの活躍が期待されます。「トップリーグのチームへの入団も考えたが、釜石という新しい環境の中で自分の可能性に挑戦し、仕事とラグビーが両立できるように一生懸命頑張りたい。そして、チームがトップリーグに上られるよう貢献できれば」と抱負を話していました。また、「継続して努力すれば、必ず結果は出る。あきらめずに勉強もスポーツも頑張っていきたい」と地元の子どもたちに向けたメッセージを贈ってくれました。



プロフィール…1984年9月7日生まれ、22歳。身長178cm、体重74kg。白沢中、福島高を経て、早稲田大入学。今年3月卒業。

◎教育振興のために

▽本宮小学校卒業大昭会一同
(代表 佐藤 清さん)
123、000円



◎保育所入所児童の福祉の向上のため

▽テレビしらさわ三浦孝さん
(白岩字高槻)
ビデオデッキ・ビデオヘッドクリーナー・DVD&CDクリーナー(各1個)

◎公立小・中学校の卒業式会場装飾のため

▽みちのく安達農業協同組合
(代表理事組合長 菊地正一さん)
桜の花 70本

◎公共施設の環境美化のために
▽白沢老人クラブ連合会女性部
(部長 三瓶ヒサさん)
ぞうきん 1、100枚